

兵庫県のに漁場環境情報 (神戸市、東浦海域 3号)

窒素は、神戸地先及び神戸沖の漁場で7 $\mu\text{g at} / \text{L}$ 以上の値を示しました。淡路東浦漁場においては複数種の珪藻が混在してやや多く発生しているため、窒素が4 $\mu\text{g at} / \text{L}$ 前後と1月16日調査時より低い値となっています。神戸地先及び神戸沖漁場では栄養塩は今のところ十分量ありますが、例年見られる小型珪藻のスケルトネマが多く発生しています。今後これら珪藻の発生状況ならびに栄養塩(窒素・リン)動向が注視されます。

(水温) 神戸地先は平均10.4℃、神戸沖は平均10.8℃、東浦地先は平均10.9℃。寒気流入により気温の低い日が多く、水温は平年比+0.3~0.6℃まで低下している。

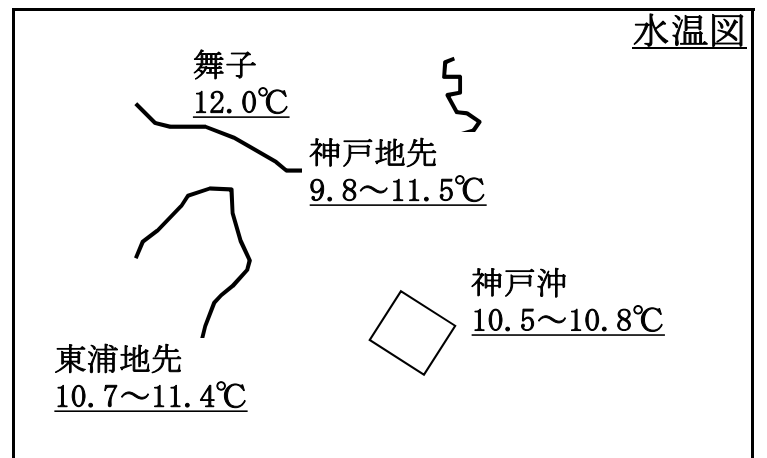
(塩分) 神戸地先：28.53~31.37psu。神戸沖：30.76~31.05psu。東浦地先：31.45~31.87psu。

(栄養塩、珪藻) スケルトネマを主体とした小型珪藻の大量発生による赤潮(褐色がかった海水)が、水温及び塩分の低い滝之茶屋以東ならびに神戸沖漁場において確認された。淡路東浦漁場ではスケルトネマ・キートセロス・リゾソレニアやユーカンピア等の珪藻が混生しており、全体的な発生量がやや多いため栄養塩(窒素・リンとも)が減少傾向にある。神戸地先の垂水以西から明石海峡周辺海域にかけては同種同様の珪藻が見られるが散見される程度で少ない状況。

		前回値	今回値	平年値	昨年値
神戸地先	水温	14.7	10.4	10.1	11.1
	窒素	7.2	13.7	8.9	5.9
	リン	0.41	0.43	0.48	0.50
神戸沖	水温	15.9	10.8	10.2	11.0
	窒素	6.5	7.7	4.2	4.9
	リン	0.60	0.30	0.38	0.50
東浦地先	水温	15.9	10.9	10.3	11.4
	窒素	6.3	4.0	4.8	5.1
	リン	0.59	0.31	0.43	0.49

(12/20)

(12/21)



栄養塩(窒素) 図

平成29年1月20日調査

調査時；淡路東浦…南流、神戸地先…東流

調査時間； 8:13~10:25

